

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	北海道支部	(2)記載者氏名:	井後 幸太郎	会員番号:	8870	事務局整理記入欄	北海道 - 145
分水嶺区分:	H195日進峠～H193 416～300m地点	(3)山行日:	2005年	3月	7日	(4)天候:	晴:積雪 2m

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

井後 幸太郎	8870			畠山 迪子	12850		
米村 清一	10314						
西野 数之	11515						
		計	3名			計	1名

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	H195日進峠～H194・563肩～H193 416～送電線下～263南P300												
アプローチ:	札幌～日進峠、上八雲～札幌												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点													
分水嶺到達点H195	日進峠	後志日進	140	1	36.7	42	16	55.9	355		7:10	A-1	C1 踏査済み
	P506	後志日進	140	2	29.5	42	16	57.2	506		8:03	B-4	8, 踏査済み
H194	563肩	後志日進	140	3	2.9	42	16	37.4	560		8:48	B-4	9
	509	後志日進	140	3	31.5	42	16	47.3	509		9:10	B-4	9
H193	416	後志日進	140	4	54.1	42	18	9.2	416		11:30	B-4	9
	319	後志日進	140	4	57.2	42	18	26.7	319		11:50	B-4	9
	送電線下	後志日進	140	5	48.2	42	18	52.4	310		12:45	B-4	8, 9
分水嶺離別点	300m地点	後志日進	140	5	54.3	42	19	2.9	300		-	B-4	9
歩行終了点	最終人家	上八雲	140	9	10.0	42	19	18.2	80	13:55		A-1	
												総歩行時間(休憩時間を除く):	5時間45分

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
H194	563				三角点は雪の中で確認出来ず。
H193	416				"

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

506m近くに電波塔あり。 送電線は南北に走っている。

(9)水および植生に関連した特記事項

稜線上はダケカンバの疎林でスキーによる走行は可能。

(10)その他の特記事項

1日目(3月6日) サックルベツ川林道偵察後、日進峠でテント泊
2日目(3月7日) 分水嶺を北上し上八雲へ、畠山サポートと合流後ピリカ温泉泊
3日目(3月8日) 帰札

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: